

初期設定 一太郎で文字ずれをしない書式設定

- 1. 文字ずれをしないための設定 …… 【解説1】 p. 1 参照
 - A フォントの設定
 - B 日本語と半角英数字との間隔の調整
 - C 禁則処理の繰り上げによる文字詰めを解除

- 2. 書式設定 (文書スタイル) …… 【解説2】 p. 2 参照
 - A 用紙サイズ …… A 4
 - B 文字数と行数の設定 …… 文字数 30 字・行数 35 行
(文字数・行数は問題により異なる)
 - C 余白 …… 上下左右とも 25 mm

- 3. ページ番号の解除 …… 【解説3】 p. 2 参照

- 4. グリッド線の設定 …… 【解説4】 p. 2 参照

【解説1】

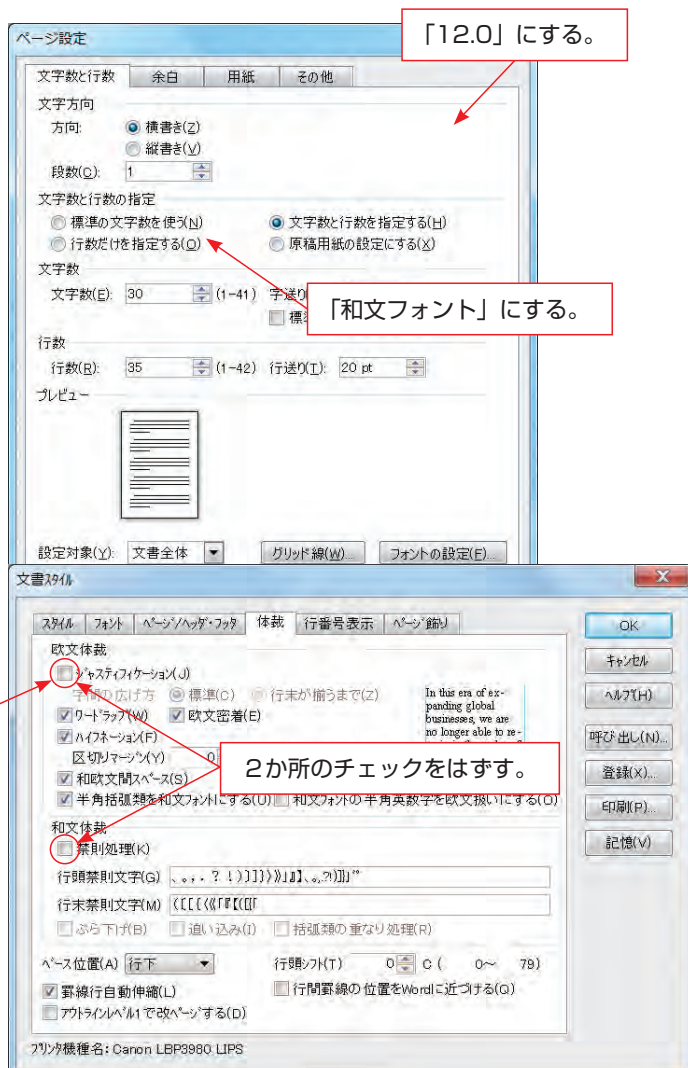
[1. 文字ずれをしないための設定]

一太郎で文字ずれが起きないようにするには、英数字のサイズやカッコなどの記号を和文フォントと同じフォントにそろえる初期設定を行います。また、英数字の単語間のスペースを自動調節する、ジャスティフィケーションなども解除します。

- ①メニューバーから [ファイル] ⇒ [文書スタイル] ⇒ [スタイル] をクリックして [文書スタイル] ダイアログボックスを表示します。
- ② [フォント] タブで、[和文フォント] を「MS明朝」にします。
- ③ [欧文フォント] を「和文フォント」にします。
- ④ [文字サイズ] を「12.0」にします。
- ⑤ [体裁] タブで、[ジャスティフィケーション] と [禁則処理] のチェックをはずします。

※段組みの設定を行ったとき、文字列がそろわない場合がある。
この場合、[ジャスティフィケーション] にチェックを入れると解消する。

注) 続けて次ページ【解説2】の設定を行います。



【解説2】

[2. 書式設定 (文書スタイル)]

[文書スタイル] ダイアログボックスの [スタイル] タブで、書式設定をします。

① [用紙設定] を「A4 単票・縦方向」にします。

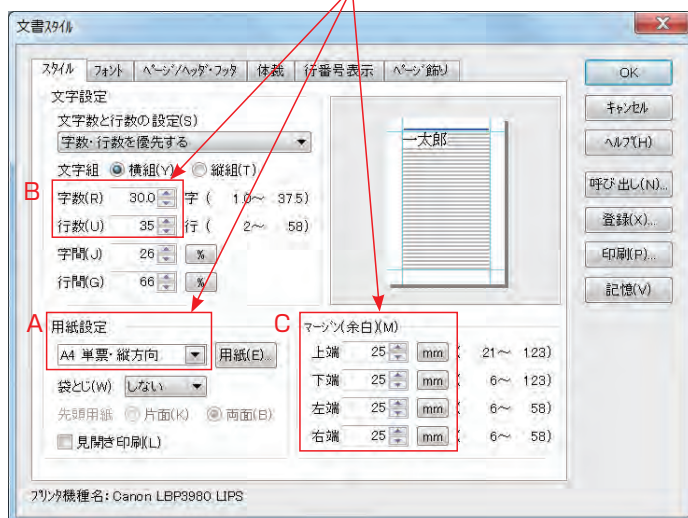
② [字数] を「30.0」字、[行数] を「35」行にします。

注) 文字数・行数は問題により異なります。

③ [マージン(余白)] を、[上端]・[下端]・[左端]・[右端]とも「25」mmにします。

※一太郎ではマージンを25mmとすると、37字の字数となる。これ以上の字数としたい場合は、文字サイズを「11.0」とする。

- A 用紙サイズ……A4単票・縦方向
- B 字数・行数を設定する。
- C マージン (余白) ……各25mm



【解説3】

[3. ページ番号の解除]

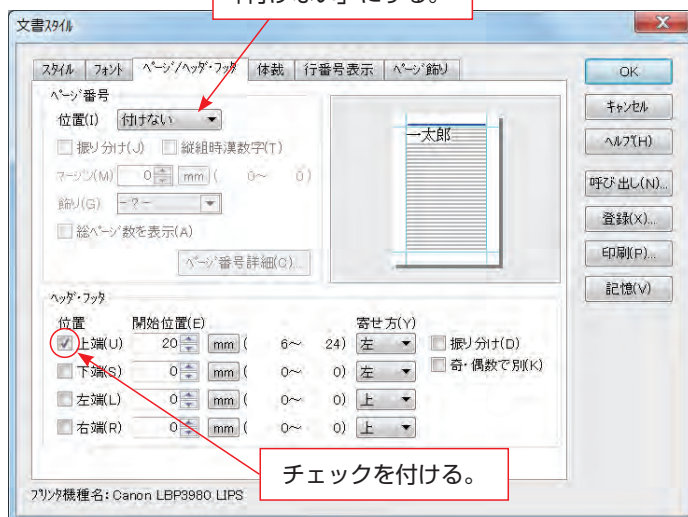
[ページ/ヘッダ・フッタ] タブで、ページ番号を付けない設定をします。

① [ページ番号] の [位置] を「付けない」に設定します。

② [ヘッダ・フッタ] の [位置] の [上端] にチェックを付けます。

③最後に [文書スタイル] ダイアログボックスの [OK] をクリックします。

「付けない」にする。



チェックを付ける。

【解説4】

[4. グリッド線の設定]

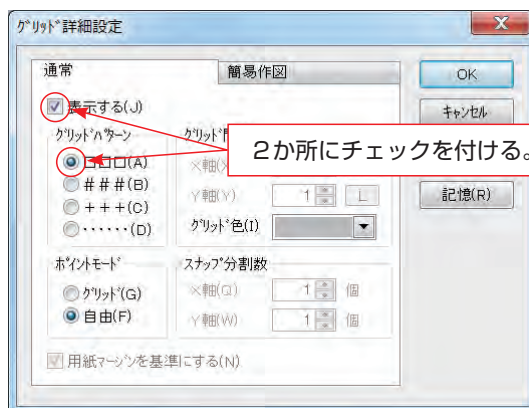
①メニューバーから [表示] ⇒ [表示切替] ⇒ [グリッド詳細設定] をクリックして [グリッド詳細設定] ダイアログボックスを表示します。

② [表示する] にチェックを付けます。

③ [グリッドパターン] の [□□□] にチェックを付けます。

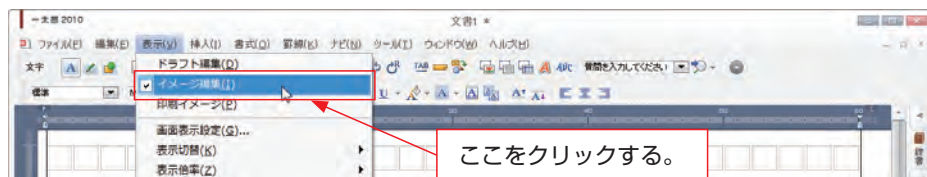
④ [OK] をクリックします。

2か所にチェックを付ける。



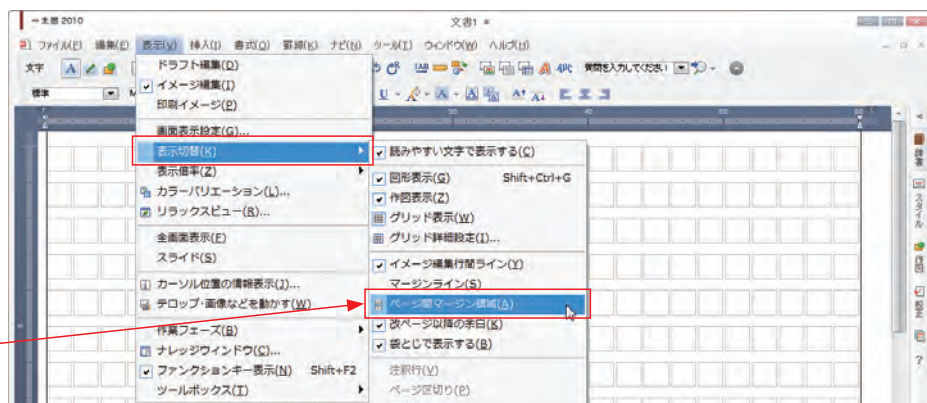
一太郎によるヘッダーの設定方法

- ①メニューバーから[表示]
⇒[イメージ編集]をクリックします。



- ②メニューバーから[表示]
⇒ [表示切替] ⇒ [ページ間マージン領域] をクリックします。

[ページ間マージン領域]
をクリックする。

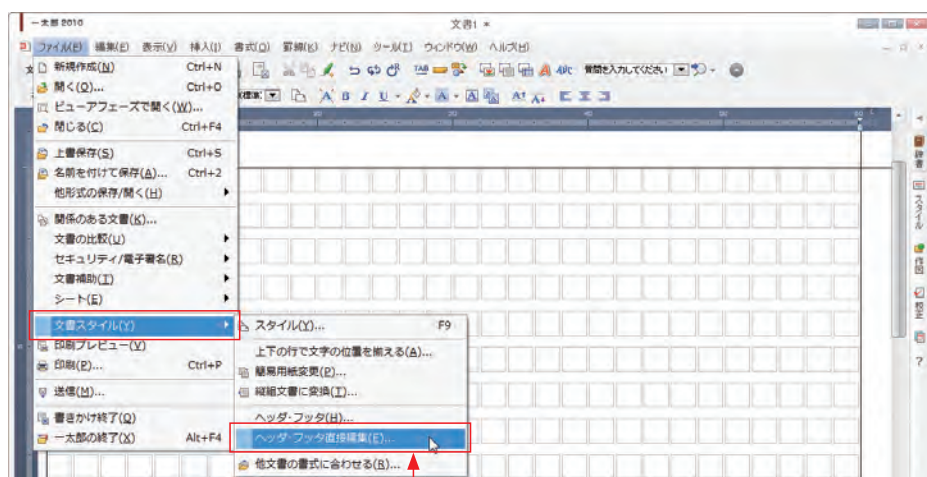


- ③メニューバーから [ファ
イル] ⇒ [文書スタイル]
⇒ [ヘッダ・フッタ直接
編集]をクリックします。

- ④ [ヘッダ・フッタ] のダ
イアログボックスから
[上端]をクリックします。



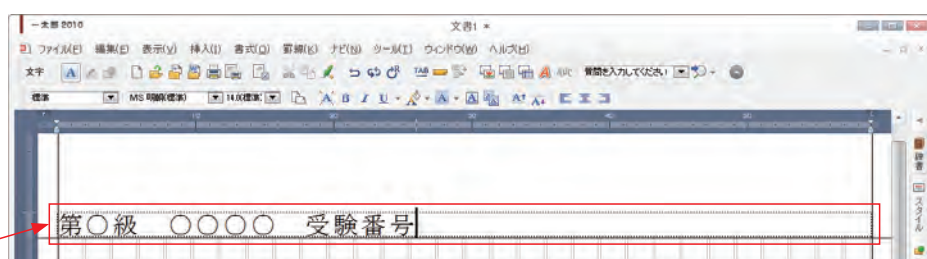
[上端] をクリックする。



[ヘッダ・フッタ直接編集] をクリックする。

- ⑤ヘッダー部分に、必要事
項を入力し、編集画面を
クリックします。

この部分に入力する。



第1級文書の完成例

第1級 ○○○○ 受験番号

フォーラム参加者の推移について

理事の皆さんの努力により、『子ども環境フォーラム』の参加者がここ数年増加しています。特に中学生の増加が顕著です。

回	会場	テーマ	参加人数
第6回	琴平公園	先人たちの知恵に何をいま学ばねばならないのか	400
第1回	東京スタジアム	「環境にやさしい生活」とはどのような暮らし?	360
第5回	青森大学講堂	水と空気の変化を考えよう	319
第2回	札幌陽明小学校	自然と暮らし～大自然との共生について考える～	289
第4回	中京都民ホール	地球温暖化と異常気象	264
第3回	博多O.K.M	中国の大気汚染と日本における影響の考察	256
合 計			1,888

※ 単位：人 事前登録名簿による集計

本年度のテーマに「**本**」で「**本**」です。本年度のテーマを「**本**」にすることが大切で、応募は2,000件です。また、討論の参考となる資料も、重要な要素です。多くは、天候異変と二酸化炭素の排出量に関するもので、理解しやすく、討論しやすいテーマは、小中学生でも各理事で事前に検討しておいてください。

本年度開催予定

- 1 日程 8月7日～10日
- 2 会場 山梨自然村
- 3 会費 一人¥4,000
- 4 申込受付、宿泊取扱業者等

詳細については、次回理事会で決定する。

資料作成：事務局 酒口 註

ヘッダー

オブジェクト (標題) の挿入・センタリング

均等割付け

ソート・右寄せ

行全体の網掛け

透かしの入力

ドロップキャップ

合計の計算

フォントの種類

段組み

枠の挿入

オブジェクト (地図) の挿入

ルビ・右寄せ

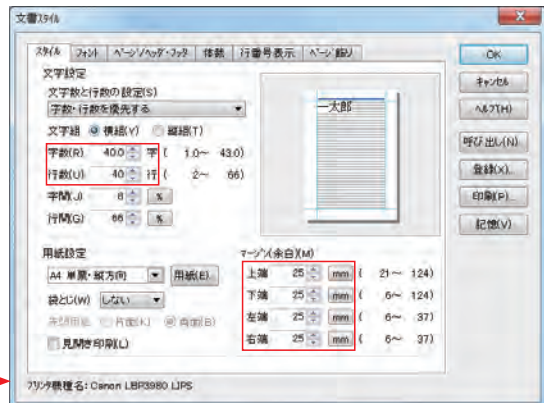
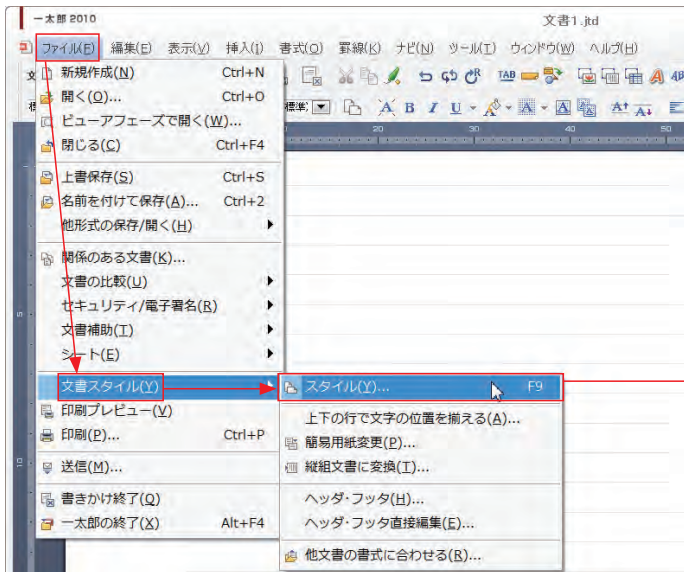
矢印の挿入

入力前の設定確認事項

1. 文字すれの確認
初めに、文字すれをしないための書式設定を行います (文字すれをしない書式設定……p.1参照)。
2. ページ設定
以下のようにページ設定をしてください。
[用紙サイズ] ……A4縦 [余白] ……上下左右25mm [フォントサイズ] ……11ポイント
[文字数] ……40字 [行数] ……40行 (文字数と行数は、問題により異なります)
3. グリッド線の表示
文字位置や、罫線位置の確認のために必要です (グリッド線の設定……p.2参照)。

1 文書スタイルの設定

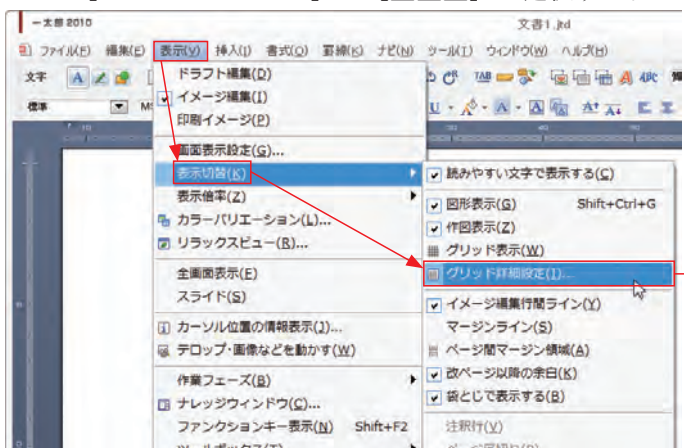
- (1) 文字ずれをしないための設定を行う (p. 1 参照)。
- (2) 1 行の文字数は40字、1 ページの行数は40行にする (余白は上下左右25mmとする)。



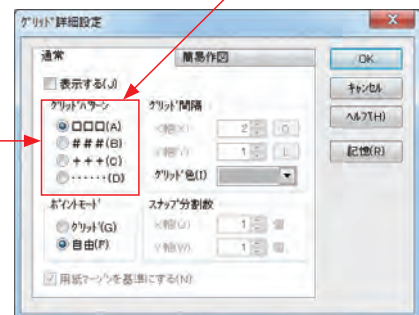
※必要な文字数が設定できない場合や余白が25mmにできない場合は、文字サイズを11ポイントとする。

2 グリッド線の表示

左下の図のように、メニューバーから [表示] ⇒ [表示切替] ⇒ [グリッド詳細設定] を選択する。本書では、[グリッドパターン] の [□□□] を選択する。

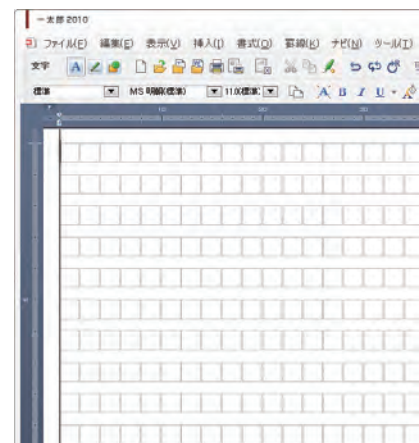
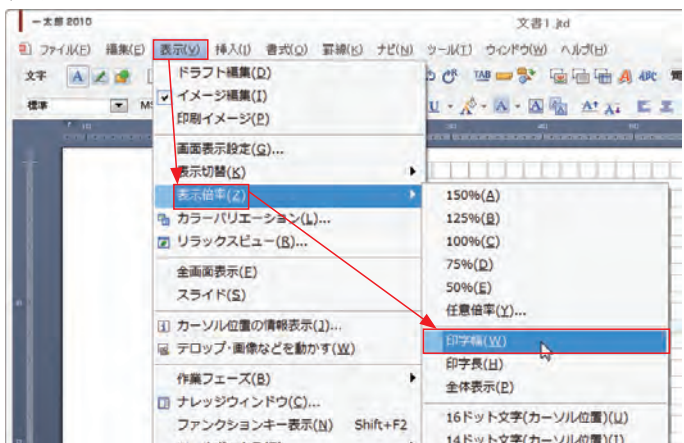


レイアウトしやすいと思う種類を選択する。



3 表示倍率の設定

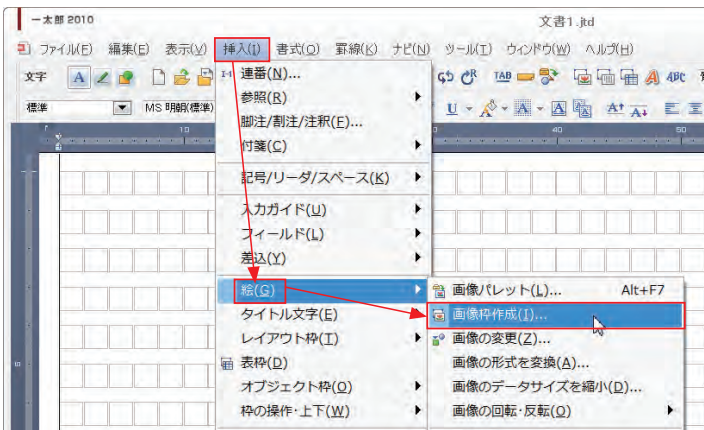
左下の図のように、メニューバーから [表示] ⇒ [表示倍率] ⇒ [印字幅] を選択すると、右下のように表示される。



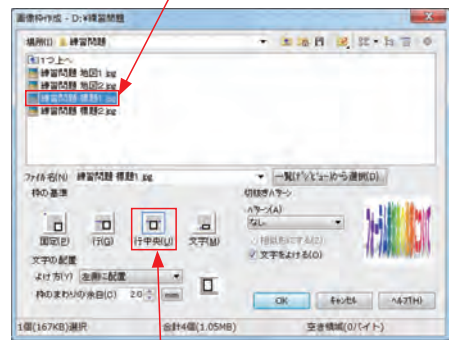
4 オブジェクト（標題）の挿入

(1) オブジェクトの挿入

メニューバーから [挿入] ⇒ [絵] ⇒ [画像枠作成] を選択すると、右下のように表示されるので、オブジェクトが保存されているドライブを選択し、オブジェクトが保存されているフォルダから適切なオブジェクトを選択し、[OK] をクリックする。

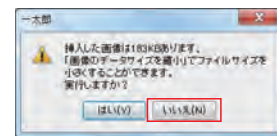


適切なファイルを選択する。



[行中央] を選択すると、オブジェクトが自動的にセンタリングされて配置される。

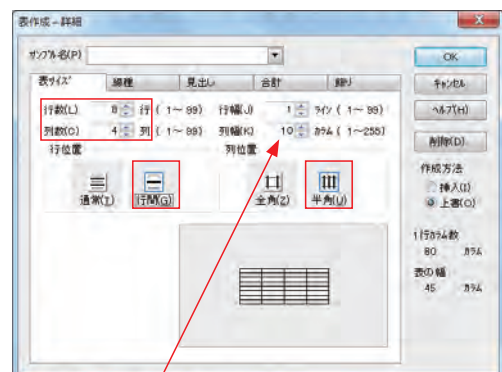
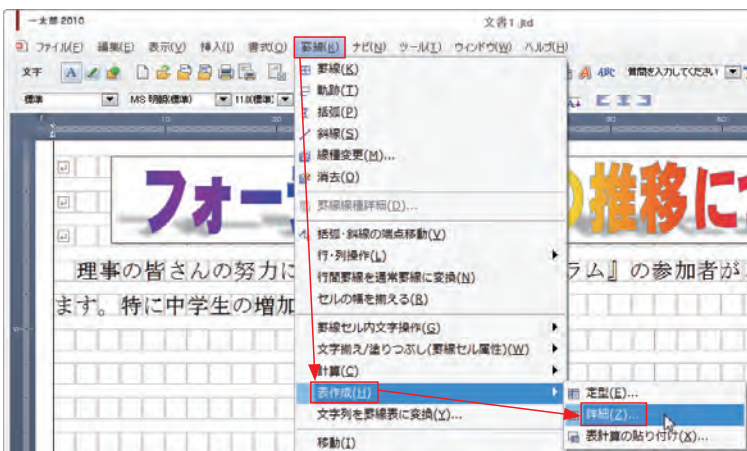
※上記の操作でオブジェクトを挿入すると、右上の [画像サイズ指定] の画面が表示されることがある。画像のサイズ調整が必要な場合は設定するが、検定ではサイズ調整は必要ないので、[キャンセル] をクリックしてそのままのサイズで挿入する。続いて右下の画面が表示されるが、ここでも [いいえ] をクリックしておく。



5 表の作成

(1) 表の挿入

- ①メニューバーから [罫線] ⇒ [表作成] ⇒ [詳細] の順に選択し、設定画面を表示させる。
- ②右下の図のように、[行数] を「8」、[列数] を「4」とする。また、[行位置] を「行間」に、[列位置] を「半角」に設定する。



※ 1 カラムは半角 1 文字にあたる。列数が多い場合にこのカラム数の値が大きいと、表が作成できない。また、表が作成できた場合でも、表組みが入力できる横幅いっぱいになると、後で、縦線の変更がスムーズにできないので、列幅のカラム数は小さい方が後の縦線の調整がしやすい。この問題では「10」に設定した。

(2) 表組みの調整

問題の指示により、余分な線の削除を行う。

(3) 表内の文字の入力

表内の文字は、原則として列単位で入力する。列ごとに入力後、縦線の位置を調整し、均等割付け、右寄せなどの指示事項の操作をする。

回	会場	テーマ	参加人数
第1回	東京スクエア	「環境にやさしい生活」とはどのような暮らし?	360
第2回	札幌陽明小学校	自然とくらし～大自然との共生について考える～	289
第3回	博多OKM	中国の大気汚染と日本における影響の考察	256
第4回	中京都民ホール	地球温暖化と異常気象	264
第5回	青森大学講堂	水と空気存在を考えよう	319
第6回	琴平公園	先人たちの知恵に何をいま学ばねばならないのか	400
合計			

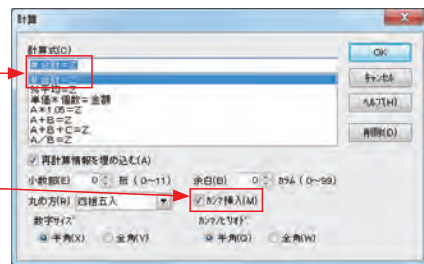
6 合計の計算

- ①メニューバーから [罫線] ⇒ [計算] ⇒ [計算] の順に選択し、表示された [計算] の設定画面で、右下のように設定し、[OK] をクリックする。



「合計」の計算式を選択する。

3桁ごとにコンマを表示させるためには、ここをクリックする。

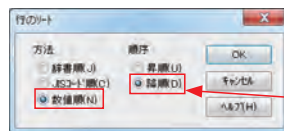
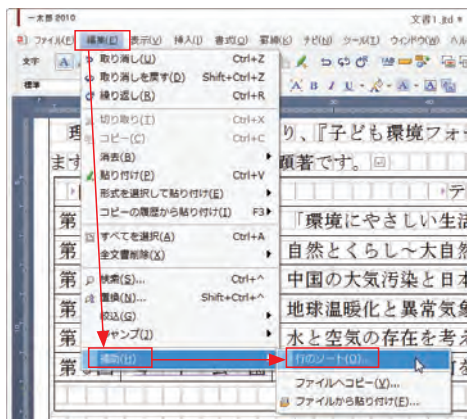


- ② [合計] の始点、[合計] の終点を指定する。

順にクリックすることで、合計の行に数値が入力される。

7 ソート (並べ替え)

- ①メニューバーから [編集] ⇒ [補助] ⇒ [行のソート] の順に選択すると、右下のように表示されるので、問題の指示に従って、[方法] と [順序] を指定し、[OK] をクリックする。
- ②「ソートするキーの始点」と「ソートするキーの終点」を設定する。



数値の大きい順とする場合は、「降順」を選択する。

参加人数
360
289
256
264
319
400
1,888

「ソートするキーの始点」と「ソートするキーの終点」

8 表組みの調整

(1) 行幅の変更

メニューバーから [書式] ⇒ [改行幅] ⇒ [任意改行] を選択し、左下の設定画面を表示させる。[改行幅] を「200%」に設定し、改行幅を変更したい先頭行にカーソルを合わせて始点を指定し、最終行までドラッグする。

任意改行

改行幅(P) 200% (0 ~ 200)

OK キャンセル ヘルプ(H)

範囲指定は、表の前後の行を含めて指定すること。

(2) 線種の変更

①メニューバーから [罫線] ⇒ [線種変更] を選択すると、左下の設定画面が表示されるので、変更したい線種を選択し、[OK] をクリックする。

罫線(K) ナビ(N) ツール(T) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

罫線(K)
罫線変更(M)...
消去(Q)
罫線線種詳細(D)...
罫線セル内文字操作(S)
文字挿入/塗りつぶし(罫線セル属性)(W)
計算(C)
表作成(H)
文字列を罫線表に変換(Y)...
移動(I)

②指示に従い、変更したい線を順にクリックして線種を変更する。

罫線線種変更

すでに描画されている罫線の種を変更します。

変更しない 透明

罫線の角の面取り(R) [既定値]

色(C) [既定値]

罫線の種の変更方法

範囲に掛かるすべての罫線を変更(S)

範囲内の罫線を変更(I)

罫線単位の変更(L)

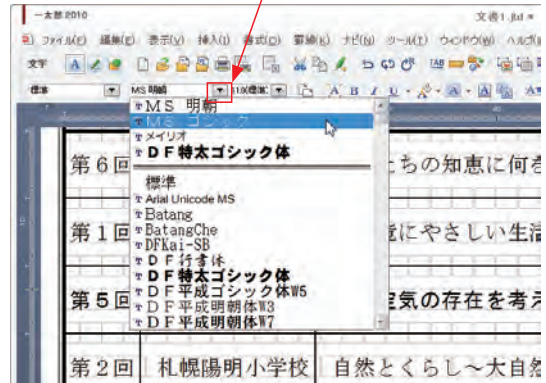
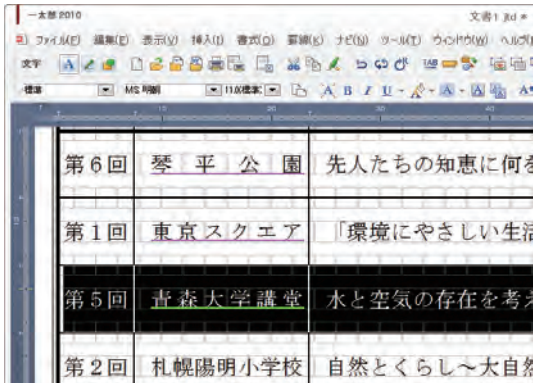
罫線の角の面取り(R) [既定値]

OK キャンセル ヘルプ(H)

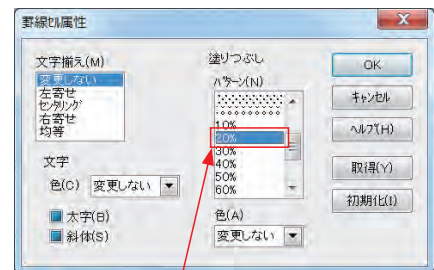
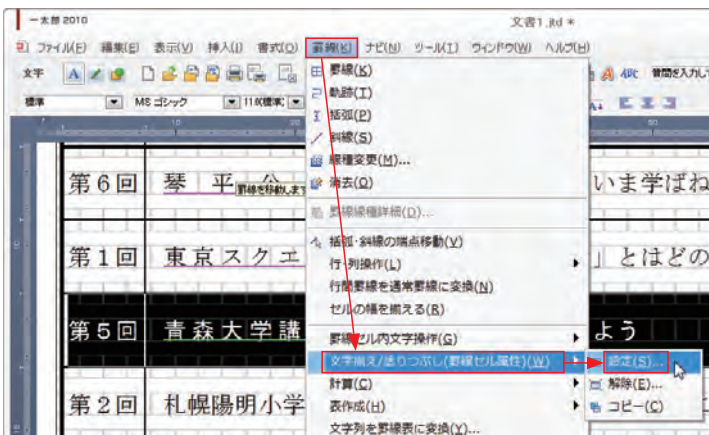
回	会場	
第6回	琴平公園	先人たちの
第1回	東京スクエア	「環境にや
第5回	青森大学講堂	水と空気の
第2回	札幌陽明小学校	自然とくら
第4回	中京都民ホール	地球温暖化
第3回	博多 O.K.M	中国の大気

9 行全体のフォントの変更と罫掛け

- (1) 行全体をドラッグし、変更したい行を領域指定する。
- (2) 変更したいフォントの種類を選択する。



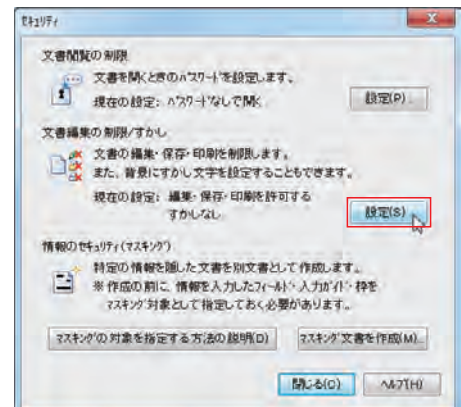
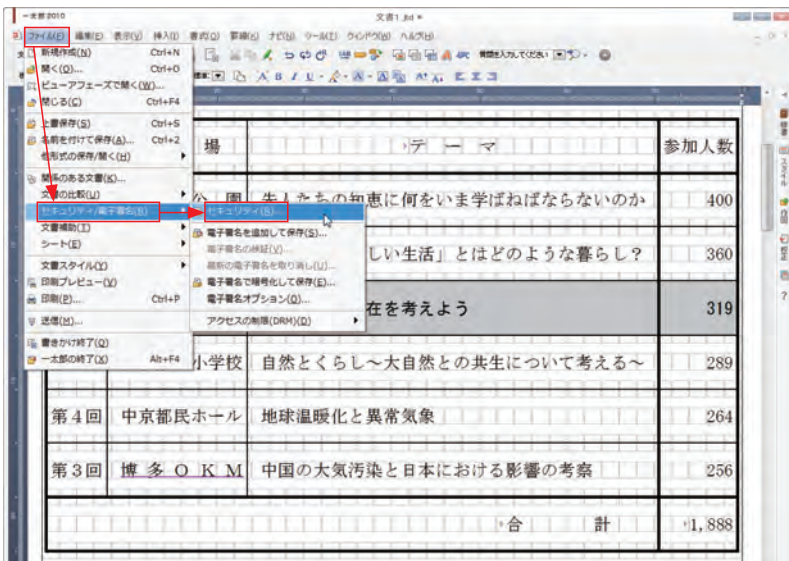
- (3) 行の領域指定がされた状態のまま、メニューバーから [罫線] ⇒ [文字揃え/塗りつぶし (罫線セル属性)] ⇒ [設定] の順で選択すると、[罫線セル属性] の設定画面が表示されるので、[塗りつぶし] のパターンを選択し、[OK] をクリックする。



本書ではこのパターンを選択したが、この前後のパターンでも良い。

10 透かし文字の入力

- ① メニューバーから [ファイル] ⇒ [セキュリティ/電子署名] ⇒ [セキュリティ] の順でクリックする。
- ② 右下の [セキュリティ] の設定画面が表示されたら、[文書編集の制限/すかし] の [設定] をクリックする。



③ [編集・保存・印刷の制限] の設定画面が表示されたら、左下のように設定し、[OK] をクリックする。

このダイアログボックスには、文書の編集・保存・印刷に関する制限を設定するための項目があります。以下の項目が赤い枠で囲われ、指示されています。

- チェックを入れる。**：制限を有効にするためのチェックボックス。
- 問題で指示された文字を入力する。**：制限解除のためのパスワード入力欄。
- 指示されたフォントを指定する。**：フォントの種類とサイズを選択するメニュー。
- 色を指定する。**：フォントの色を選択するメニュー。
- 指示された配置を選択する。**：フォントの配置（水平、斜め）を選択するメニュー。

右側の画像は、制限が解除された後の文書内容の一例です。

回数	会場	テーマ	参加人数
第6回	聖 翠 公 園	先人たちの知恵に何をいま学ばねばならないのか	400
第1回	東京スクエア	「環境にやさしい生活」とはどのような暮らし？	360
第5回	書森大学講堂	水と空気の存在を考えよう	319
第2回	札幌陽明小学校	自然とくらし〜大自然との共生について考える〜	289
第4回	中京都民ホール	地球温暖化と異常気象	264
第3回	博 多 O K M	中国の大気汚染と日本における影響の考察	256
合 計			1,888

11 テキストの挿入

メニューバーから [編集] ⇒ [補助] ⇒ [ファイルから貼り付け] の順で選択すると、右下のように表示されるので、ファイルが保存されている [場所]、[ファイルの種類] を選択し、[OK] をクリックする。

メニューバーの「編集」メニューを開き、「補助」を選択し、「ファイルから貼り付け」を選択します。これにより、「ファイルから貼り付け - D:\練習問題」のダイアログボックスが表示されます。

このダイアログボックスで、「場所」を「練習問題」に設定し、「ファイルの種類」を「テキストファイル」に設定し、[OK] をクリックします。

第3回	博 多 O K M	中国の大気汚染と日本における影響の考察	256
合 計			1,888

※ 単位：人 事前登録名簿による集計

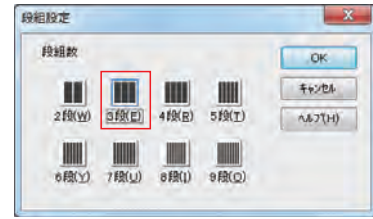
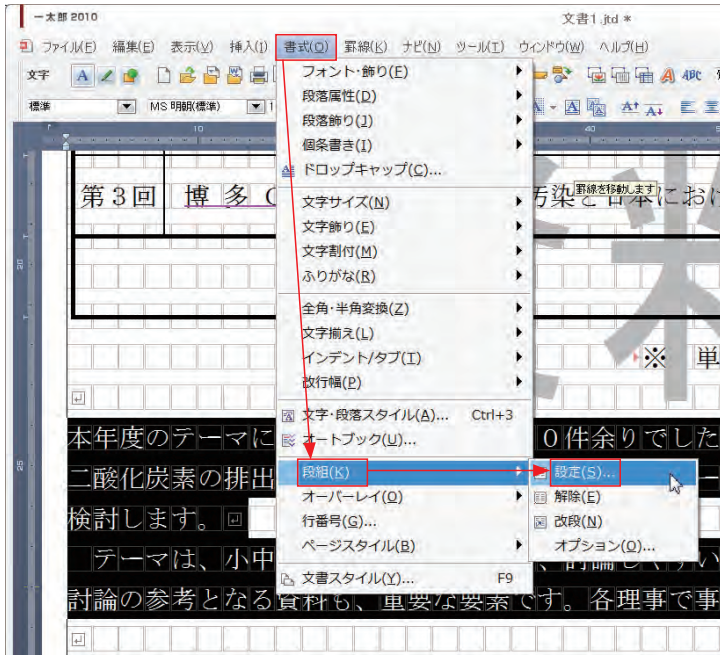
本年度のテーマに関する応募は2,000件余りでした。応募内容の多くは、天候異変と二酸化炭素の排出量に関するものでした。本年度のテーマをどうするか、次回の役員会で検討します。

テーマは、小中学生でも理解しやすく、討論しやすい内容にすることが大切です。また討論の参考となる資料も、重要な要素です。各理事で事前に検討しておいてください。

指示通りの校正および編集を行う。

12 段組み

段組みする文章をドラッグした上で、メニューバーから [書式] ⇒ [段組] ⇒ [設定] の順で選択すると、右下のように表示されるので、問題で指示された [段組数] を選択し、[OK] をクリックする。

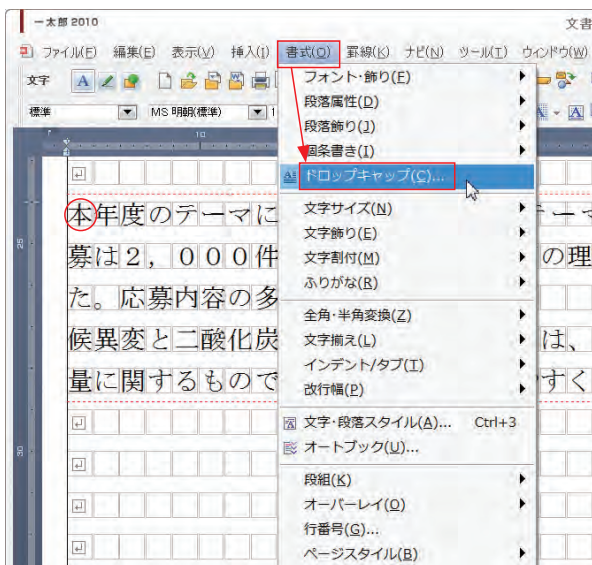


※ [書式] ⇒ [段組] ⇒ [オプション] から、[段組オプション] の設定画面を表示させ、境界線などの設定を行うことができる。

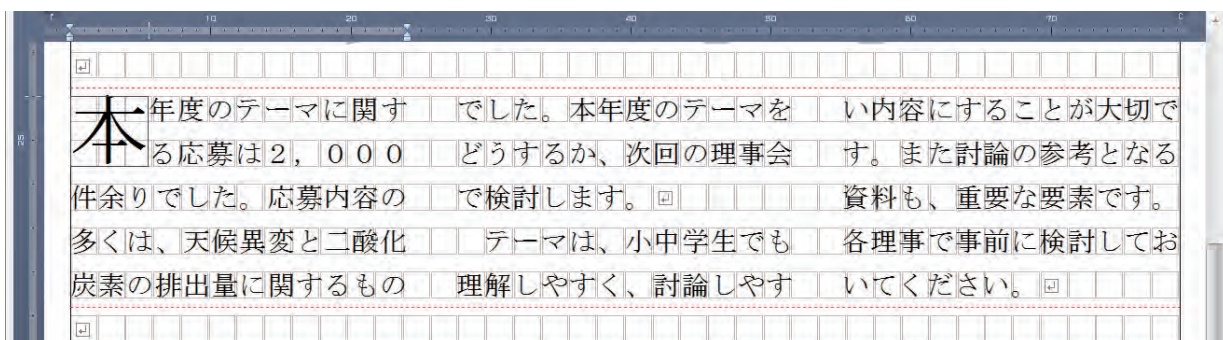
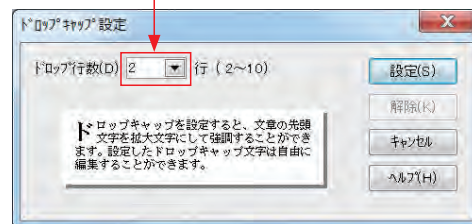


13 ドロップキャップ

- ①ドロップキャップする文字にカーソルを合わせ、メニューバーから [書式] ⇒ [ドロップキャップ] の順でクリックする。
- ②右下のように表示されたら、[ドロップ行数] を問題の指示の行数に変更し、[設定] をクリックする。

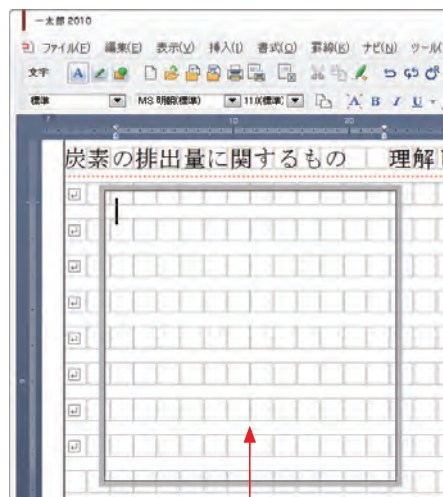
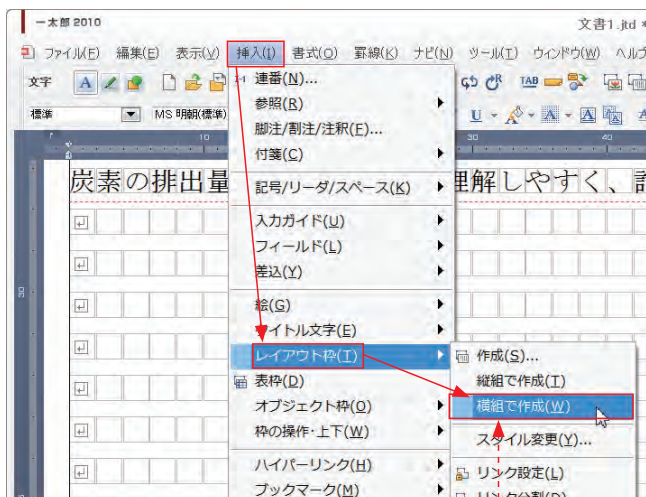


問題で指示された行数を選択する。



14 テキストボックスの挿入

(1) メニューバーから [挿入] ⇒ [レイアウト枠] ⇒ [横組で作成] を選択すると、右下のように表示される。

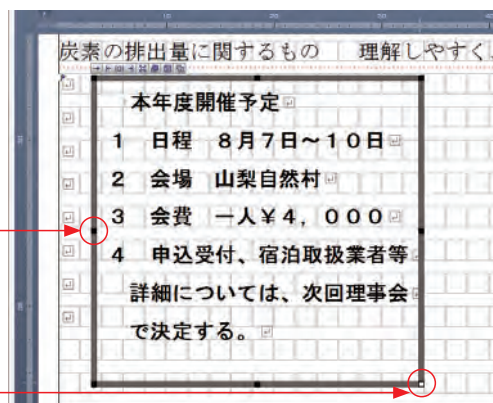


問題の指示に合わせて、縦組・横組を選択する。

この状態であれば、枠内に入力できる。この表示と異なる場合は、枠内をクリックすると、入力可能な状態になる。

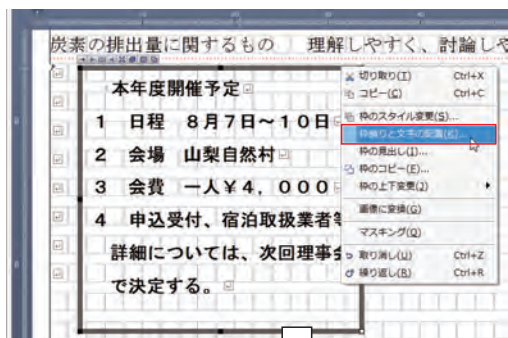
- (2) テキストボックス内で文字を入力する前に、フォントの種類と、サイズを問題の指示に合わせる。
 (3) 文字を入力しながら、テキストボックスの枠の大きさを調整する。右図の■印または□印にカーソルを合わせ、ドラッグすると、枠の大きさを調整することができる。

枠の4辺にある8個の■印または□印にカーソルを合わせてドラッグすると、枠を縮小・拡大することができる。



(4) 枠線の変更

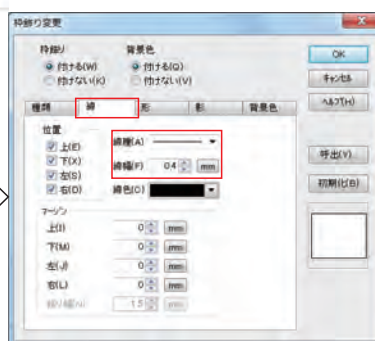
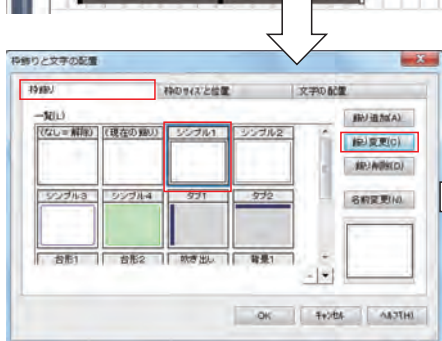
①他の線種に変更する場合は、枠線にカーソルを合わせ、右クリックして表示されるメニューから [枠飾りと文字の配置] を選択する。



②左下図のように [枠飾りと文字の配置] の設定画面が表示されたら、「シンプル1」を選択し、[飾り変更] をクリックする。

③下図のように [枠飾り変更] の設定画面が表示されたら、[線種] と [線幅] を問題の指示に合わせ、[OK] をクリックする。

④背景色は [付ける] を選択し、色は「白」を設定する。

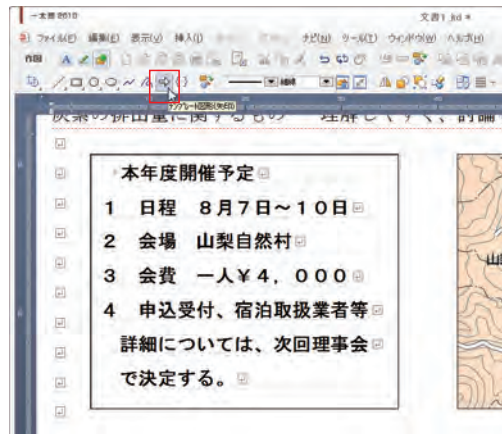


15 矢印の挿入

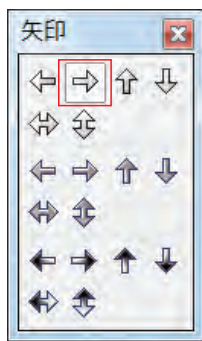
(1) メニューバーから [挿入] ⇒ [作図] ⇒ [簡易作図開始] を選択する。



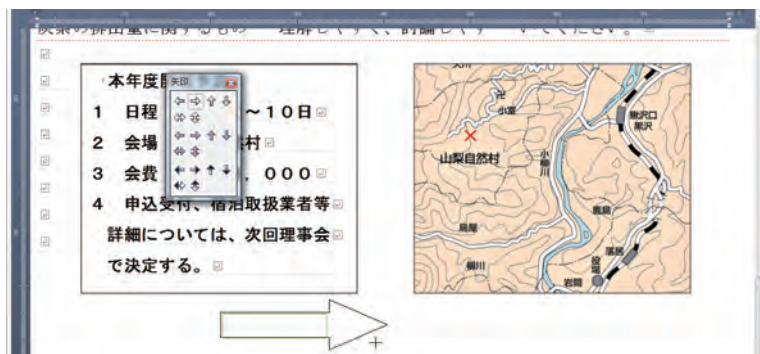
(2) 下図のツールバーが表示されるので、[テンプレート図形 (矢印)] をクリックする。



(3) 矢印のウィンドウが表示されるので、この中から適当な矢印を選択する。

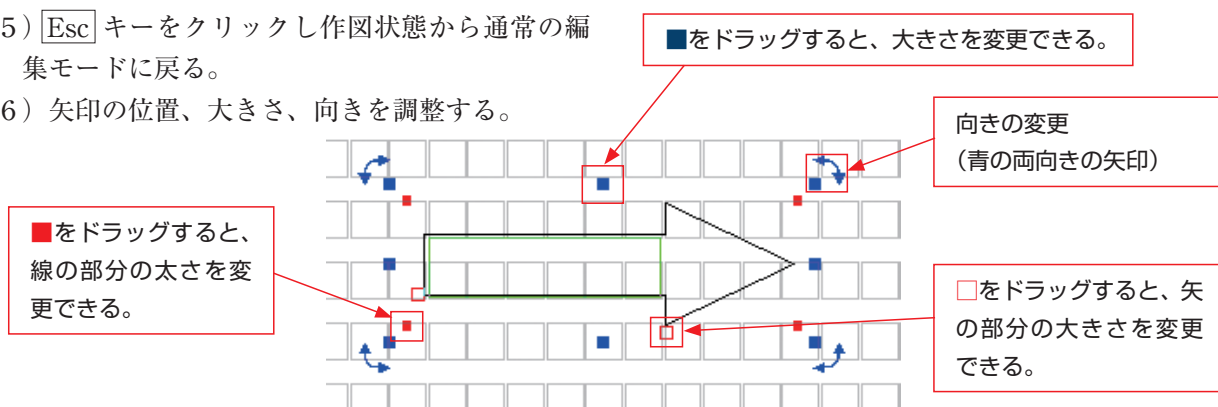


(4) カーソルの形状が「+」印となるので、矢印を挿入する位置に「+」印のカーソルを合わせ、空白の場所でドラッグすると、下図のような矢印が挿入される。

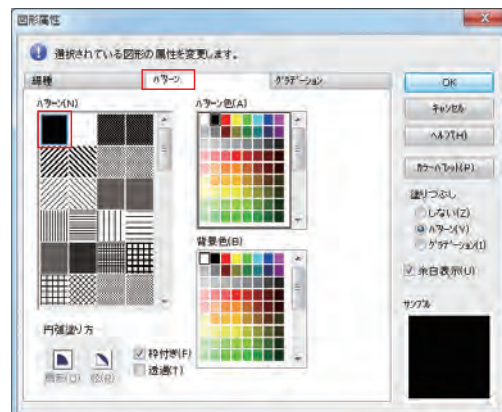
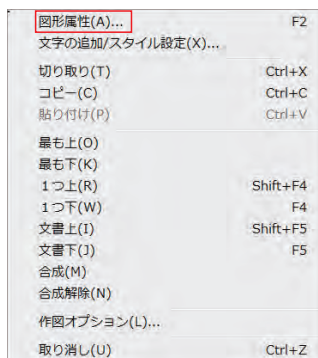


(5) [Esc] キーをクリックし作図状態から通常の編集モードに戻る。

(6) 矢印の位置、大きさ、向きを調整する。



(7) 矢印の色を変更するためには、矢印を右クリックして表示されるメニューから [図形属性] を選択する。表示される設定画面 (右図) の [パターン] タブから設定する。

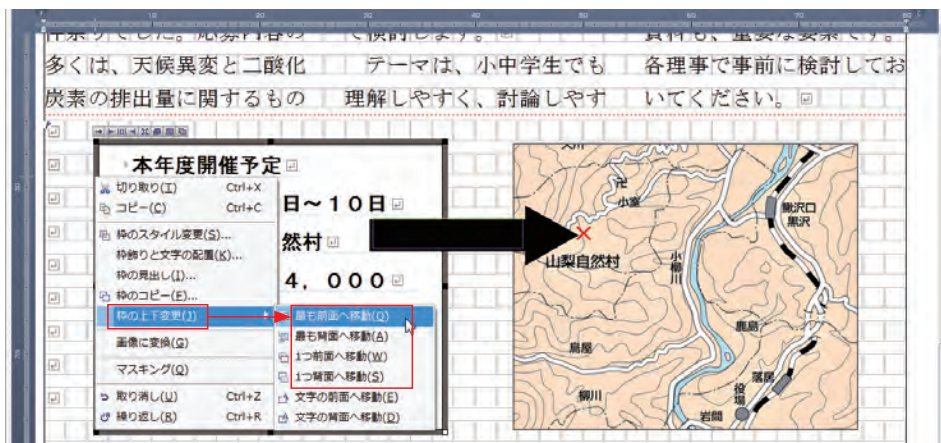


16 矢印、テキストボックス、オブジェクトの上下位置の調整

矢印を挿入する際、矢印、テキストボックス、オブジェクトの上下の位置を調整することが必要となる。

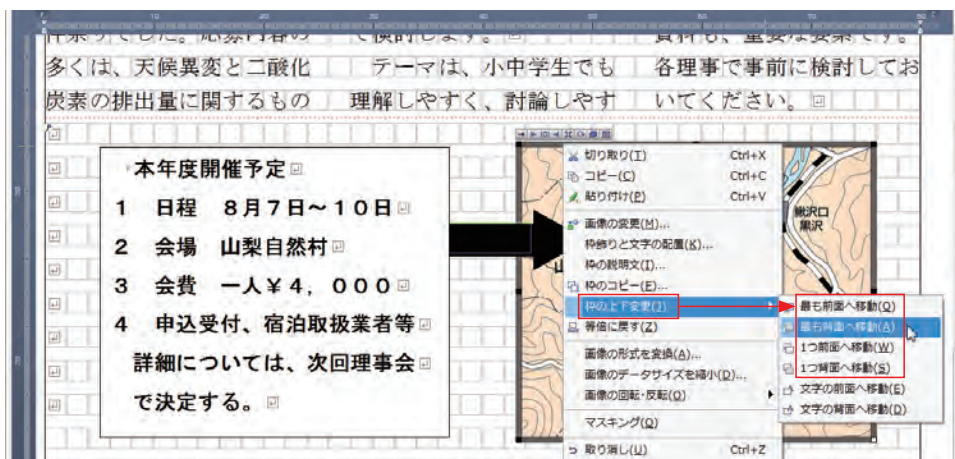
(1) テキストボックスの場合

- ①外枠にカーソルを合わせ、「矢印に四角が付いた」カーソルに変わったら、右クリックする。
- ②表示されたメニューから、[枠の上下変更] ⇒ [最も前面へ移動] をクリックする。



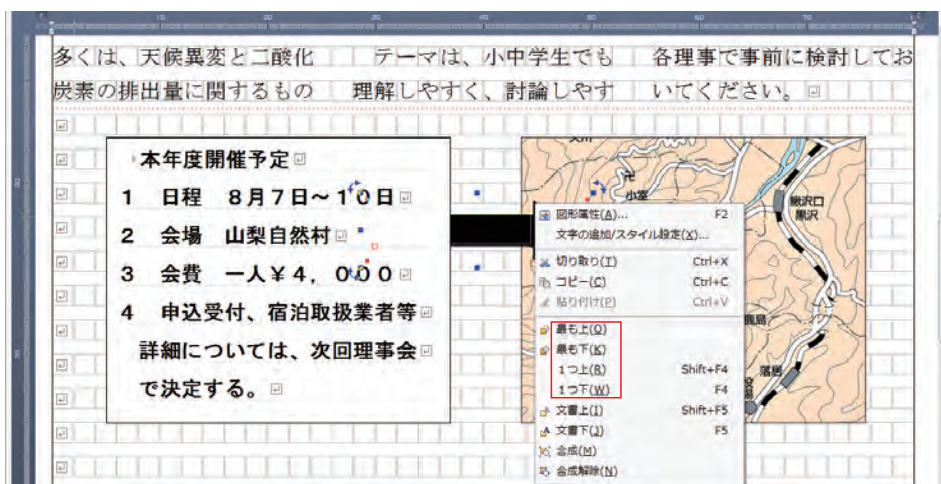
(2) オブジェクトの場合

- ①オブジェクトにカーソルを合わせ、「矢印に四角が付いた」カーソルに変わったら、右クリックする。
- ②表示されたメニューから、[枠の上下変更] ⇒ [最も背面へ移動] をクリックする。



(3) 矢印の場合

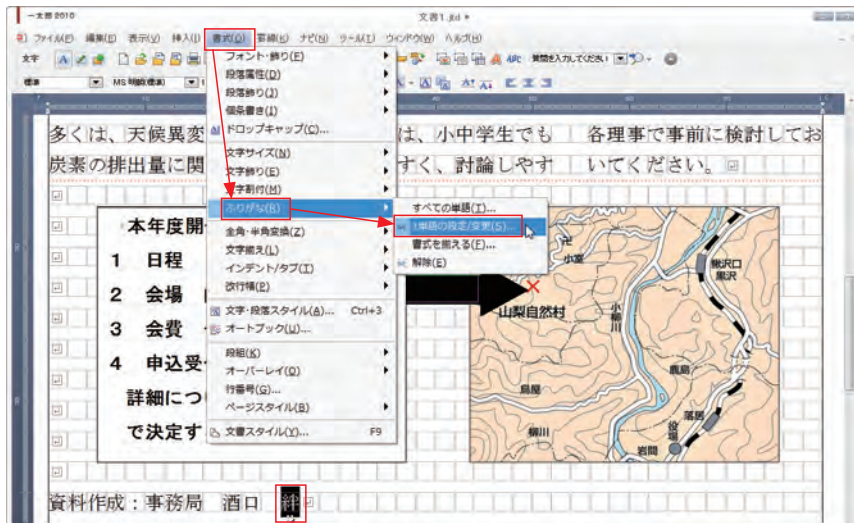
- ①矢印にカーソルを合わせ、「矢印に四角が付いた」状態で右クリックする。
- ②表示されたメニューから、[最も上] をクリックする。



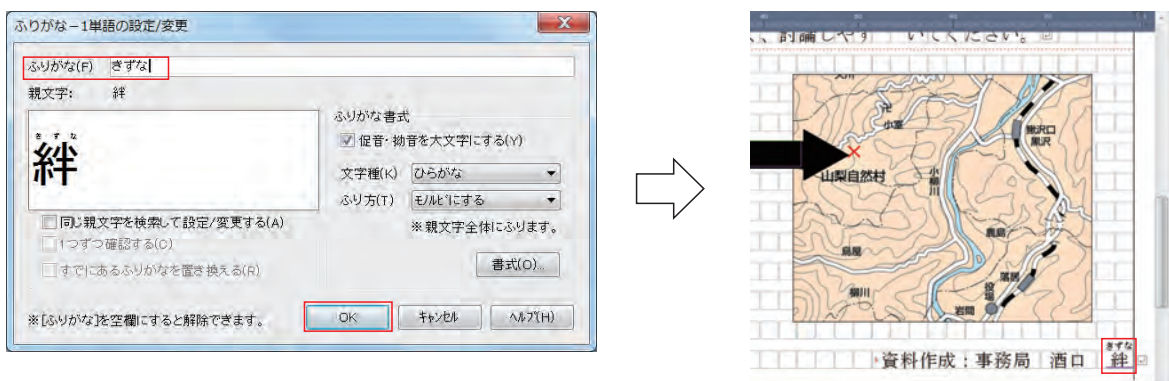
上記の(1)～(3)を組み合わせて、指示通りの順番に設定する。

17 ルビの入力

- (1) ルビをふる文字をドラッグし、領域指定する。
- (2) メニューバーから [書式] ⇒ [ふりがな] ⇒ [1 単語の設定/変更] を選択する。

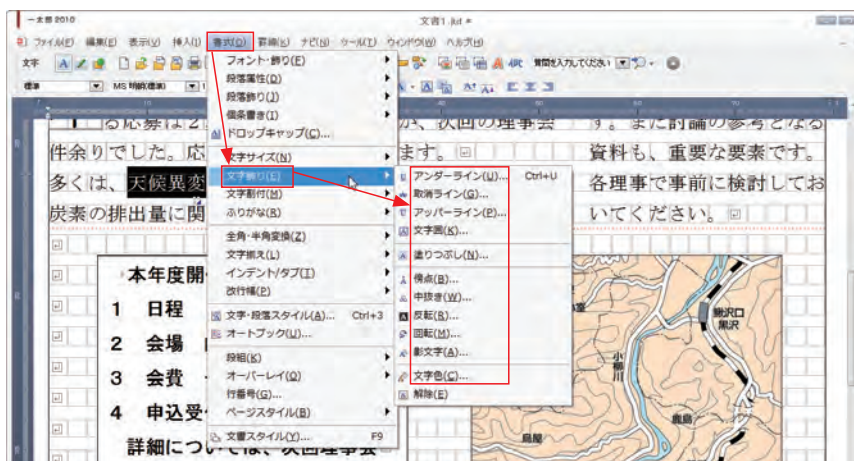


- (3) [ふりがな] に、問題で指示された文字を入力し、[OK] をクリックする。



18 文字の加工編集

- (1) 文字の加工編集をする場合は、編集したい文字列をドラッグする。
- (2) メニューバーから [書式] ⇒ [文字飾り] を選択し、表示されたメニューから文字飾りの種類を選択する。



以上で文書問題の作成は終了です。ここに示した作成の仕方は、あくまでも操作の仕方を例示したにすぎません。同じ機能でも、他の操作手順で行うことも可能です。ここに示した操作手順・方法以外で、効率的な操作の仕方や入力の方法があるかもしれません。みなさん、是非工夫してください。